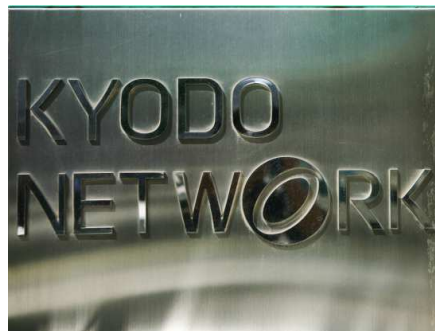


知的資産経営報告書2013



共同ネットワーク「経営の道標」 ～経営理念、あゆみ、イズム～



目次

- 経営者からみなさまへ(社長ごあいさつ)……………P2
- 共同ネットワークイズム…………… P3～P6
- 事業概要…………… P7～P8
- これまでの事業展開～37年の歴史…………… P9～P10
- 当社の知的資産…………… P11～P16
 - ◆ 当社の知的資産－知的資産連鎖図
 - ◆ 当社の強み－蓄積された知的資産
- 今後の事業展開…………… P17
- 会社概要と沿革…………… P19～P20
- 本報告書について……………P21



経営者からみなさまへ(社長ごあいさつ)

近年、通信・交通・建築の三手段の急激な発達情報は情報と人間を大都市に集中させる結果となり、そのことがより大都市を密集化させてきています。ビルやマンションの数の増加と高層化は、今後ますます拍車がかかることでしょう。

しかし、ビルやマンションが増えても、そこに安心して安全な快適住環境の確保が約束されなければ価値が高まりません。

当社は、時代の要求を先読みし、“建物の安全性を総合的に提供する会社”として、建築設備のメンテナンス・設計施工・修繕工事・24時間緊急対応に至るまで、業域を拡大してまいりました。

また、技術と信頼をモットーとする当社では、“人財”こそがすべてといっても過言ではありません。社員の各種資格の取得を積極的にバックアップし、人材育成に努めております。社員の成長とともに当社も発展する、というのが私の信念です。



共同ネットワーク株式会社
代表取締役 石川 順一

共同ネットワークの経営理念

お客様の信頼を積み重ねていく企業

当社は「常にお客様に信頼されることで成長していく企業」を目指しています。『設備の安心と安全を守り、快適な暮らしをお客様に提供していく企業』として、信頼を得る存在になっていくために絶え間ない努力をしていくことを誓うものです。

お客様に誠実、真摯に接する中で、少しずつ信頼を獲得していく過程に喜びを感じ、相手に喜んでもらうことが自分の喜びと思えるような人材に社員にはなってもらいたい。そして、そんな社員と共に成長していく会社であり続けたいと考えています。

共同ネットワークという社名について



《共同ネットワーク》

『共に同じ心指しを持ち、互いに関わり合い(ネットワーク)を持って前に進む』

昭和51年、「**共同**防火設備株式会社」として設立した時から、当社の社名には「共同」という文字が入っています。この「**共同**」には、社員および関係する方々が「**共に同じ心指し**」を持って進む」という意味が込められています。

そして、平成8年には「**共同**ネットワーク株式会社」と社名を改めました。「同じ心指しを持って進む」という意志を受け継ぎながら、さらに、より多くの人たちとのつながりを持って、業域やカバーするエリアの拡大を目指していくという想いが新たに込められました。

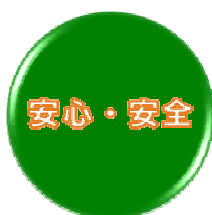
この使命の実現に向けて、社員ひとりひとりがお客様を始め、多くの方々との関係を大事にし、そこで得られたネットワークを活用して、自分自身と会社の新たな可能性を見いだしていけるような人材に育ってもらいたいと考えています。

ロゴに込められた意味

当社のロゴは、ハート(愛)とビル(建物)をモチーフにして作られています。これには「愛情を持って建物に接する」という意味が込められています。



● 当社の3色カラーについて



- 緑色は「安心・安全」を意味し、お客様の安心と安全を守る当社のシンボルカラーです。
- 黄色は「注意喚起」の色ですが、単に注意するというだけでなく、「常に戒めて自分を磨き、注意して事に当たる」という哲学が含まれています。
- オレンジ色は「燃える集団共同ネットワーク」を表します。「燃え尽きても燃え尽きても燃え上がる情熱家」を意味し、「あきらめない精神を常に持つ」というコンセプトが入っています。

● 共同ネットワークの行動指針:「OAKS(オークス)」



O	Oshare オシャレ
A	Anshin/Anzen 安心・安全
K	Kankyo 環境
S	Shinrai 信頼



オーク材は、強度が高く耐久性に優れていることから床材やウイスキーの樽としても広く利用されるほか、欧米各地では古くから高級家具にも使われています。堅い木材で、木目がはっきりし、それが美しい模様として現れ、使い込むほどに深みのある色に変化していく木材です。芯が強く、安心感を与え、周辺環境に影響を与える存在感があります。実直、それでいてオシャレなものとして活かされているオーク材のように、会社も社員も経験を積むほどに深みのある存在に成長していきたいと考えます。当社の行動指針はオーク材の頭文字から取った、「オシャレ」、「安心・安全」、「環境」、「信頼」です。

- 「オシャレ」は、清潔さ、センスの良さを意味しますが、オシャレをすることは相手への気遣いをするということ。清潔かつ良いセンスを保つとともに、常に気遣いを忘れないようにします。
- 「安心・安全」は、当社の重要なキーワードです。お客様の生活の安心と安全を守る会社として努力し続けていきます。
- 「環境」は、企業活動を行うグランドです。よりよい企業活動を行うために自然環境や資源の保全に寄与する環境に優しい会社であり続けます。
- 「信頼」はまさに当社の経営理念。経営理念に基づき、お客様の信頼を得られる共同ネットワーク、お客様に忠実・誠実な共同ネットワークとして企業活動を行っていきます。



当社の環境方針

あいさつ

共同ネット
ワークイズム

事業概要

これまでの
事業展開

当社の知的資産

今後の事業展開

会社概要

本報告書について



共同ネットワーク株式会社

環境方針

共同ネットワーク株式会社は、総合建築設備管理業者として、地球環境の改善と保全の向上が緊急かつ最重要との認識から、これを経営理念の柱として社内で共有し、当社の技術を最大限に活用した上で、企業活動と自然環境の調和を図り、豊かな社会の実現の為に貢献して行きます。

当社は、メンテナンス・工事・緊急サービスをはじめとする事業活動において環境負荷を最大限軽減するために以下の内容を実行します。

1. 当社の活動、製品及びサービスにかかわる環境側面を常に認識し、環境汚染の予防を推進するとともに、環境マネジメントシステムの継続的改善を図ります。
2. 環境側面に関係して適用可能な法的要求事項及び当社が同意するその他の要求事項を順守します。
3. 当社の活動、製品及びサービスに関する環境側面のうち、以下の項目を環境管理重点テーマとして取り組みます。
 - ① 環境に貢献できる適切なメンテナンスの推進
 - ② 適切なサービス提供のための資格者の育成
 - ③ 地域清掃活動等への協力・支援

この環境方針を、当社の全社員が教育・啓蒙活動を通じて、実践していきます。

2012年12月3日

共同ネットワーク株式会社

代表取締役 石川 順一



共同ネットワークイズム

社会貢献活動ポリシー

地球環境に配慮した活動を通して、自然環境や資源の保全に寄与します。
地域やお客様の暮らしの安心と安全に貢献します。

災害時の緊急 対応

万が一の時には、いち早く駆けつけ、地域のみなさんのライフラインの確保に努めます。

- ①災害等で断水した場合に備えて給水車を装備
- ②停電の場合に備えて電源車を装備

災害センター の建設(予定)

大規模災害に見舞われた時に備え、災害緊急センターの建設を予定しています。そのセンターには、給水車、電源車、緊急車両を配備するほか、ペットボトル、食料、その他必要物資の備蓄をします。有事の際には、そのセンターを地域、お客様の緊急対策室として使えるよう検討しています。

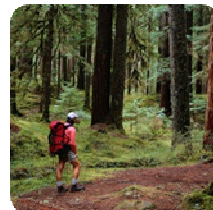


ISO14001 認証取得

当社は業界に先駆けて、環境マネジメントシステム「ISO14001」の認証を取得しました。廃棄物の低減、分別回収、消火器の回収リサイクルといった取り組みを行っています。

消火器回収 リサイクルを通 じた森林保護

消火器を1本回収するごとに森林保護機関への寄付等を行う活動にも参加しています。



会社周辺の 清掃

「環境にいいことをしよう」を合言葉に全社員総出で会社周辺の清掃を定期的に行っています。

自宅周辺での 地域活動をした 社員の表彰

また、社員が個別に環境保全やエコ活動に貢献した場合も(たとえば、自宅近隣の清掃活動に参加するなど)、その社員を表彰するようにしています。



CO² の排気量 が少ない車へ の切り替え

社有車すべてをガソリン車からハイブリッド車などへ、CO²の排出が少ない、環境に優しいエコカーに切り替えています。

事業概要

当社では、全設備の定期的な保守・点検業務から、設備トラブルの緊急対応、不良箇所の修繕工事に至るまで、**自社内対応100%の一貫したシステム**で行っています。

24時間緊急センター

24時間ビル・マンション緊急センターの
シンボルマーク

マンキュウちゃん



- **24時間365日、設備のトラブルに対応します。**
 - ビル・マンション緊急センターを自社ビル内に開設し、24時間、365日運営しています。突然の設備のトラブルにも電話1本ですぐに駆けつけます。
 - 東京、千葉、埼玉、神奈川など都内近県をカバーしています。
- **幅広い設備のトラブルに関して緊急出動が可能です。**
 - 給排水・衛生設備、空調・換気設備、電気設備、消防設備といったビル設備全般にかかる幅広いトラブルに対し緊急対応しています。
 - 災害時は複数の設備にトラブルが生じるもの。当社なら一括して消防設備、給排水設備、電気設備等、全設備のトラブルに対応することができます。
 - トラブルの迅速な解決に努めるとともに、その影響範囲まで幅広くチェックし、必要に応じて予防保全の提案までいたします。不慮のトラブルに直面した居住者様の不安を取り除き、安心を提供します。
- **ビル管理会社様の電話受付代行サービスを提供します。**
 - お客様（お取引先企業様）の休日・時間外に、当社が代わって設備の緊急トラブルの電話受付と対応を迅速に行います。対応後には速やかに報告書を送信します。
 - 現在、200社（200本の電話回線）のお客様にご利用いただいています。

保守・点検業務

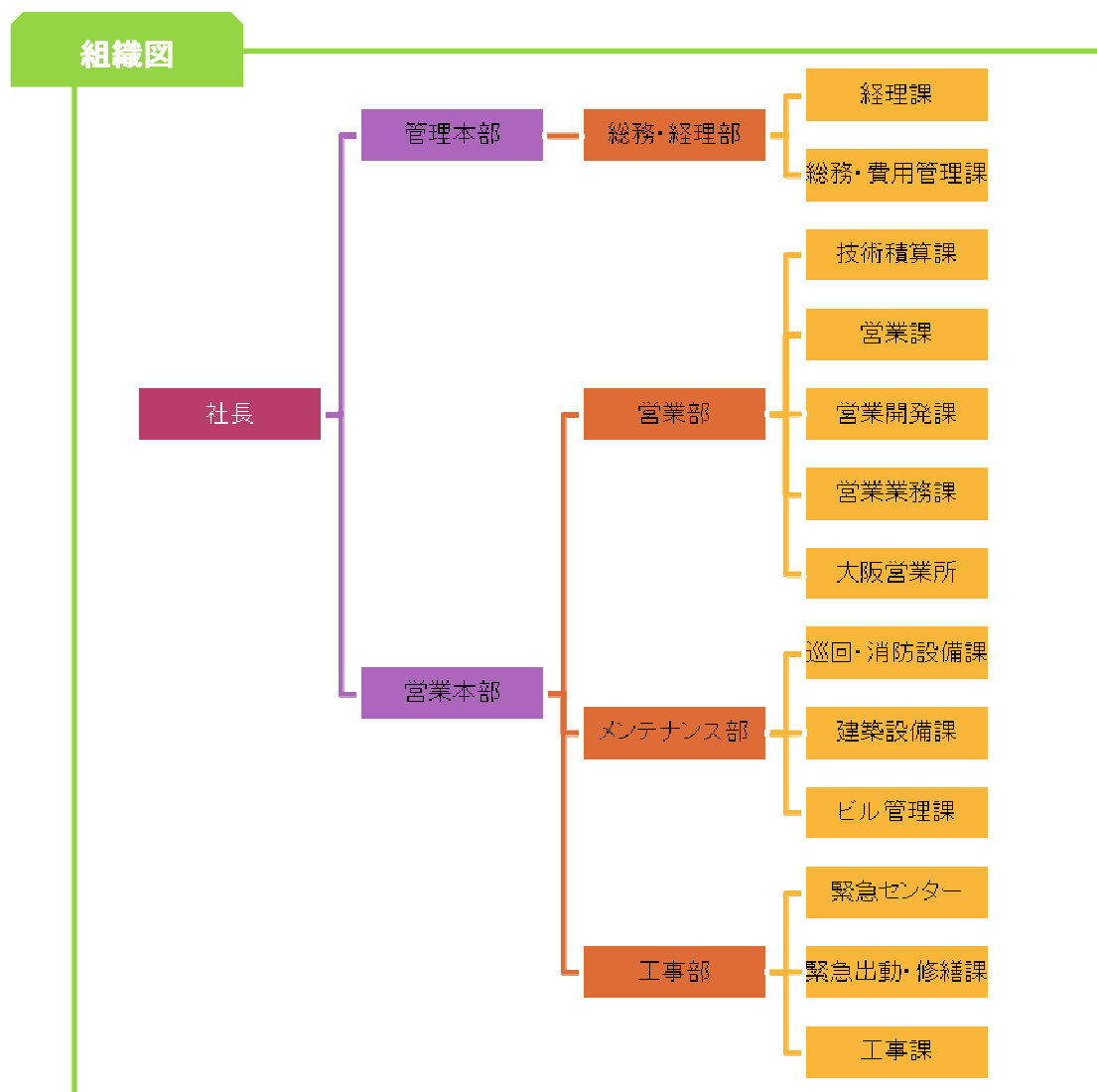
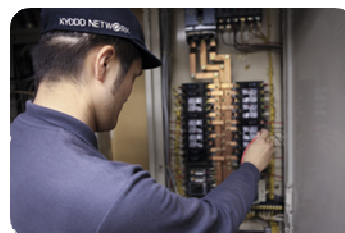
- **幅広い設備の保守・点検が可能です。**
 - 「消防設備点検」「建築設備検査」「各種設備巡回点検」「給排水設備保守」など幅広い設備の保守・点検を行っています。
- **専門資格・国家資格を有する当社社員が対応します。**
 - 建物の付帯設備の点検・検査・調査はすべて、専門技術者資格・国家資格を有する当社の社員が対応します。
- **様々な建物や施設の保守・点検実績を保有しています。**
 - マンション、テナントビル、オフィスビル、百貨店、駅ビル、商業施設、大型倉庫、学校、ホテルなど多種多様な建物・施設の実績を有しています。



事業概要

改修工事（営繕）業務

- **建物の付帯設備におけるどんな修繕工事にも対応します。**
 - 点検の結果、不良箇所が見つければ修繕を行います。「消防工事」「電気工事」「給排水設備工事」、その他「空調関連」「セキュリティ関連」まで、幅広い修繕工事に対応しています。
 - また、修繕に際しては、当社の一級建築士の資格を保有する社員と熟練技術社員が協力して設計・施工・メンテナンスまで一貫して対応します。
- **技術提案から工程管理までトータルにプロデュースします。**
 - 施工の領域にとどまらず、予算・納期に合わせて技術提案から工程管理に至るまでトータルプロデュースすることができます。



「あいさつ

共同ネット
ワークイズム

事業概要

これまでの
事業展開

当社の知的資産

今後の事業展開

会社概要

本報告書について

これまでの事業展開～37年の歴史

「あいさつ」

共同ネットワーク
ワークイズム

事業概要

これまでの
事業展開

当社の知的資産

今後の事業展開

会社概要

本報告書について

創業・拡大期

昭和50年頃 創業の夜明け

私がオールコミッションセールスマンの仕事を始めたのは22-23歳の頃。洗剤、人参茶、不動産、消火器など様々な商品のセールスをしました。商家の家に育ったことで商売や営業の勘所が養われていたと思われ、セールスではすぐにトップクラスの結果を出していました。しかし、単なるセールスマンにとどまらず会社設立のビジョンを持って仕事に励み、その資金づくりのために仕事に邁進しました。

昭和51年 ビジョンどおり、24歳の時、防災機器の販売、および防災設備の点検を事業とする「共同防火設備株式会社」を資本金100万円で設立しました。

昭和56年 「設備の総合病院」をめざして

防災機器の設置・点検業務を行う中で、「ビル設備の管理を包括的に行ってくれて、価格も安く、しかも対応が早い」、そんな会社の必要性を感じました。「点検と同時にビル設備に関する他の付帯業務も同時に行うことができれば、ビル管理者や住んでいるお客様の利便性が格段に高まるのではないか、そういう会社がないのであれば、当社がなればよい」と思い、さまざまな業種の許認可を取得することで、対応できる事業範囲を拡大させていきました。

許認可の取得

消防設備工事業
電気工事業
建築工事業
一級建築事務所
管工事業
特定建設業

業容

消防設備のメンテナンス・工事
消防設備の24時間緊急対応
建築設備の定期調査
特殊建築設備の定期調査
電気設備のメンテナンス
給排水のメンテナンス・修繕工事
全設備24時間緊急対応修繕工事

拡大

また、飛び込みセールスを精力的に行って、現在の優良な顧客基盤を形成していきました。

昭和61年 全設備点検、全設備24時間緊急対応が可能な体制が整いました。

昭和62年～平成2年 お取引先様からの信頼醸成と社員の意識向上を目的に、資本金増資(5,000万円へ)や新本社(自社ビル)の建設など経営基盤づくりへの投資を行いました。

これまでの事業展開～37年の歴史

創業・拡大期

平成8年 「共同ネットワーク株式会社」に社名変更。ネットワークという名称に変えることで、異業種の企業との連携を通じたさまざまな仕事をするようになっていきました。

平成13年頃 成長拡大への路線変更-品質重視経営に向け100%自社内製化へ

全国展開を図るなど急速な拡大に伴って下請けを多用したことから、収益と品質の低下が見られ始めました。そこで、急激な拡大路線から「堅実な成長拡大」へと路線を変更し、社内体制の再構築を行うこととしました。

まずは、不採算の事業所を整理し、無駄な経費を圧縮する一方、新卒採用を強化して内製化率を高める方針を決めました。採用した社員に徹底した教育を施すことでサービス品質を高めることに注力しました。こうして人材が育った分だけ成長する「成長拡大戦略」を着実に実行していきました。

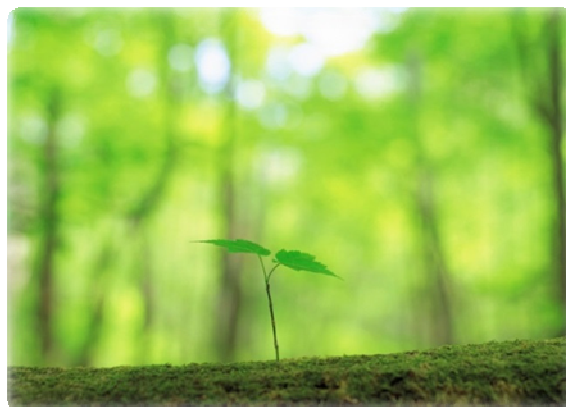
成長拡大期

平成18年 路線変更は奏功し、たった数年で経営体質は堅牢となりました。当社への品質に対する評価も上がって、多くのお客様からの厚い信頼と支持が得られるようになっていきました。

現在 そして、現在、戦略転換期に採用した人材は中堅社員として会社の中核を担うまでに育ってきています。

今後は、個人情報に係る認証の取得、産業廃棄物収集・運搬に関する認可の取得、災害センターの建設(2014年設立予定)といった新たな取り組みを積極的に行っていき、さらなる進化を遂げていきます。

「大きく伸びるのではなく、一步一步確実に信頼を積み上げて伸びていくこと」。理念にも通じるこの考え方は、これまでの体験や経験から得られてきたものです。



「あいさつ

共同ネット
ワークイズム

事業概要

これまでの
事業展開

当社の知的資産

今後の事業展開

会社概要

本報告書について

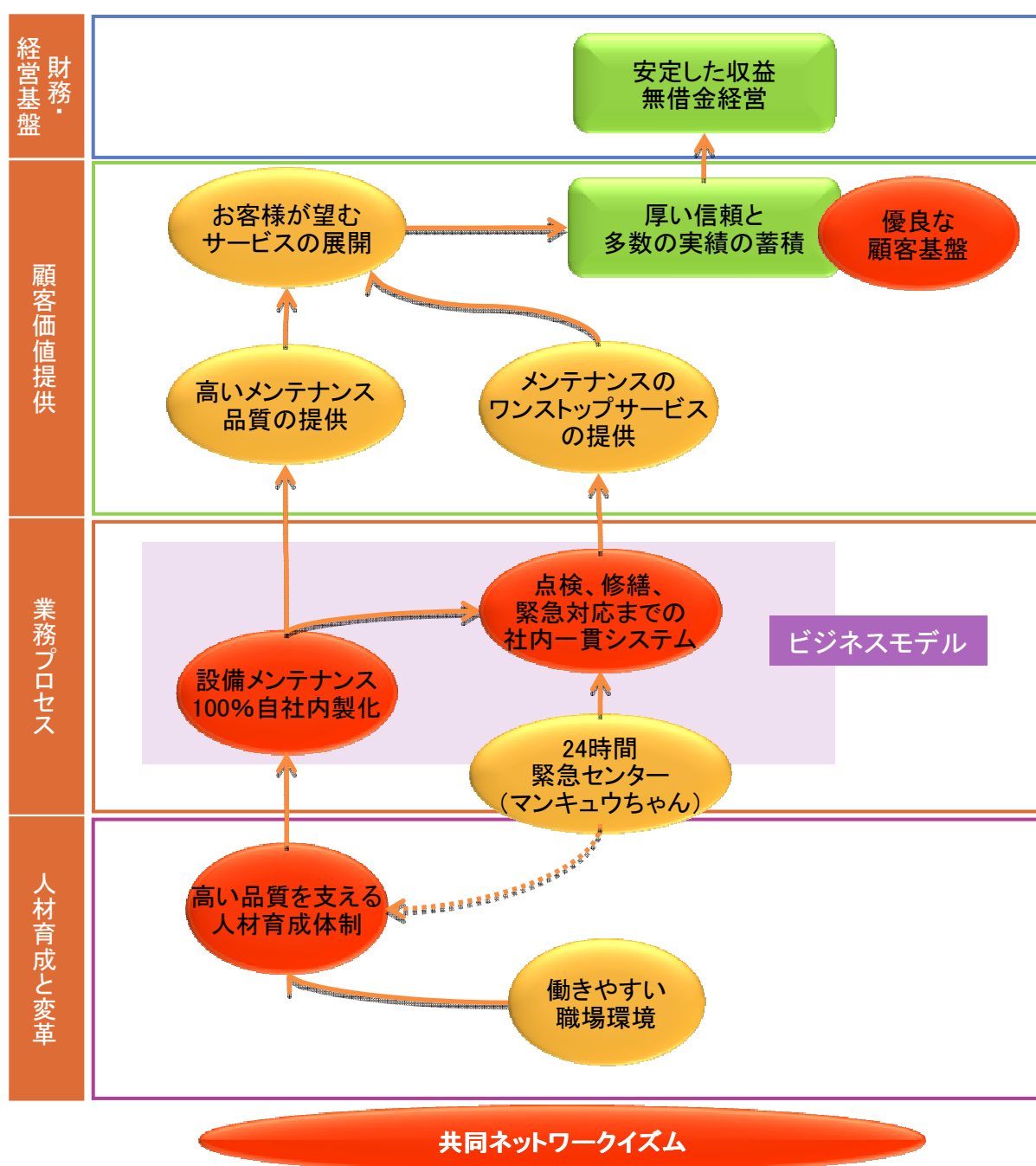
当社の知的資産－知的資産連鎖図

● 当社の強みとなる知的資産とその連鎖図

当社のコアの強みは、点検、修繕、緊急対応までを100%社内一貫システムで提供している点、およびこの体制を維持するために徹底した人材育成を行っている点にあります。

それにより、高いメンテナンス品質およびメンテナンスのワンストップサービスの提供が可能となり、多くのお客様から厚い信頼と支持をいただいています。

そして、こうした信頼と支持を維持できるように、経営理念の共有化やお客様品質100%の意識醸成のための取組みを継続的に行い、共同ネットワークイズムの浸透を図って、常に高い品質を保つことを心がけていることが、当社の強みの源泉となっていると考えています。



ごあいさつ

共同ネットワークイズム

事業概要

これまでの事業展開

当社の知的資産

今後の事業展開

会社概要

本報告書について

当社の強みー蓄積された知的資産

100%自社内製化の設備メンテナンス



●業務の100%自社内製化

写真に写る総勢160名もの当社社員が、3万棟以上のエンドユーザー様の安心と安全をバックアップしています。

下請けを活用することの多いメンテナンス業界としてはめずらしく、当社では社員が直接居住者様のもとに伺い、迅速・丁寧な点検・保守、修繕工事等の業務を行っています。

対応可能な設備範囲が幅広いにもかかわらず、高い品質を維持するために当社では敢えて外注に頼らず、すべて社内で賄うようにしています。また、車両も60台ほど社内に配備するとともに、飲料給水車、超高压洗浄車、移動電源車(100kVA)などの特殊車両も揃えています。

●高いメンテナンス品質の提供

幅広い設備のメンテナンス全てを社内で賄うためには、それ相当の投資が必要となるため、これほどの人員と設備を確保している会社はそう多くはないと自負しています。当社ではお客様の信頼を勝ち得るために人材や設備への投資を積極的に行い、常に迅速な対応と高い品質が提供できるように備えています。お客様に喜んでいただけることをモットーとする当社ならではのです。



ごあいさつ

共同ネット
ワークイズム

事業概要

これまでの
事業展開

当社の知的資産

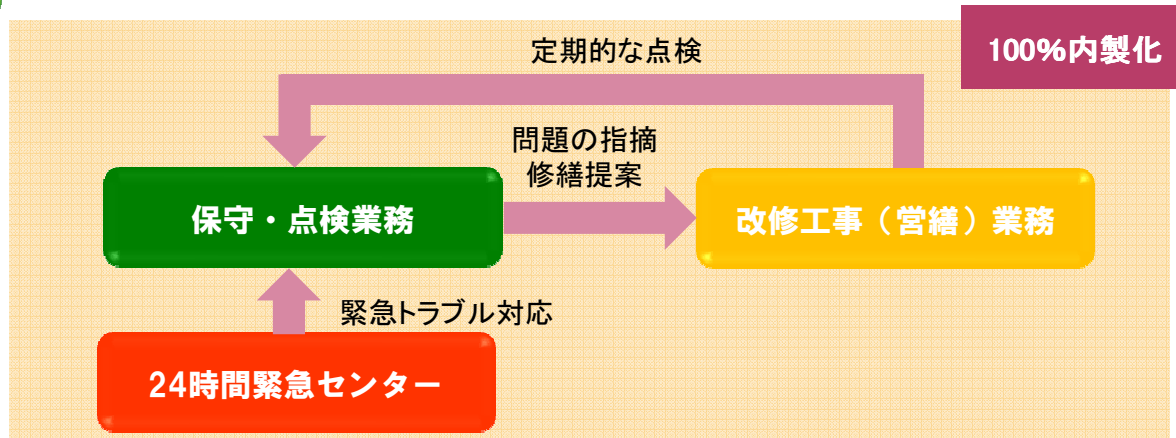
今後の事業展開

会社概要

本報告書について

当社の強みー蓄積された知的資産

点検、修繕、緊急対応までの社内一貫システム



●設備の総合病院としての期待と信頼

保守・点検、修繕工事、緊急対応といった建築設備のメンテナンスに係るあらゆる業務を100%内製化の一貫したシステムとして提供することで、業務間のリードタイムの短縮を実現し、スピーディかつ質の高いサービスを可能にしています。これが当社独自のビジネスモデルです。

メンテナンス業者への手配に係る手間の軽減や高い品質レベルを望む取引先様、設備に対する不都合を感じる居住者様にとって、設備メンテナンスを包括的に引き受けられる当社への期待は大きく、それが継続的な契約に結びついているものと考えています。

●お客様に対する一歩踏み込んだサービスの提供

当社では点検契約をしているお客様には、消防点検の際に、冷蔵庫・TV等の修繕、インターネット接続の不具合確認、コンセントの位置の変更、蛍光灯の取り換えなどを迅速に行っています。お客様のかゆいところに手が届く一歩踏み込んだサービスを提案しています。

●全設備の緊急対応が24時間可能な緊急センター《マンキュウちゃん》の開設

全設備の緊急対応を専門事業としてやっている会社は珍しいといえます。電気設備、消防設備、給排水設備などいろいろな職種の知識や資格を持つ人材を集めなければならないため、1社で対応するのは容易なことではありません。当社の緊急センターは、ひとつひとつ、こつこつと人や設備への投資を重ねてきたからこそ実現したものです。

■社内一貫体制のビジネスモデルがもたらすメリット

居住者様のメリット

- 設備メンテナンスのワンストップサービスが受けられる
 - ⇒連絡等の手間が軽減できる
 - ⇒設備の予防保全につながる、特に災害時などに複数の設備トラブルが発生しても安心
 - ⇒リーズナブルな費用でメンテナンス契約が締結できる

取引先様のメリット

- ビル・マンション販売会社にとっては、入居者募集の際に設備メンテナンスの質の高さを差別化ポイントとしてアピールできる
- 居住者様の顧客満足度を高めることができる

当社のメリット

- 点検結果に基づき、適切な修繕や予防保全の提案が同時にできる
- 高い品質のサービスを迅速に提供できる
- 保守・点検、修繕、緊急対応のあらゆる場面でお客様との接点が増え、関係構築がしやすくなり、宅内の設備に関する不満足度を吸い上げやすい
- お客様に対して一歩踏み込んだサービスを考え提案できる

当社の強みー蓄積された知的資産

高い品質を支える人材育成体制

「お客様品質重視」のビジョン実現のために、社員の能力や質の向上には力を入れており、仕事に必要な資格取得の奨励のほか、挨拶訓練、レベルアップ研修も徹底して行っています。

●資格取得の奨励

新入社員全員には「消防設備士乙種第6類」の資格取得を義務付け、100%取得できるまで受講費全額を会社がバックアップします。この資格取得後は、「第1種・2種消防設備点検資格者」の講習を受講させますが、この受講費も会社が全額負担しています。

主任になるためには、特定の資格取得のほか、実務要件と応対能力も問われます。実務要件は、原則、資格取得から3年程度の実務を要し、点検班のリーダーとして対応できることを最低条件としています。応対能力はいろいろな現場での行動を見て判断します。

●挨拶訓練の実施

当社では、お客様満足を高めるためには、高い技術力だけでなく、お客様に対する高い応対能力が重要だと考えています。そのため、挨拶訓練を月3日（朝6時半から9時まで）、定期的の実施し、社員の規律や礼儀の徹底を図っています。



●レベルアップ研修

資格取得者が講師となって毎週1回、輪番制でレベルアップ研修を行い、知識の定着と新しい知識の習得に努めています。電気設備、給排水設備、防災設備等の知識のほか、太陽光発電システムといった省エネに関する知識など、最新知識についても常にアップデートしています。

●緊急対応センター《マンキュウちゃん》での緊急対応の实地訓練

マンキュウちゃんは、質の高い人材を育成する訓練の場としての役割も果たしています。新入社員は緊急対応コールセンターの勤務に就いて实地訓練を受けることで、突発的なトラブルへの対応力、技術力、お客様対応力を早期に身に着けることができます。

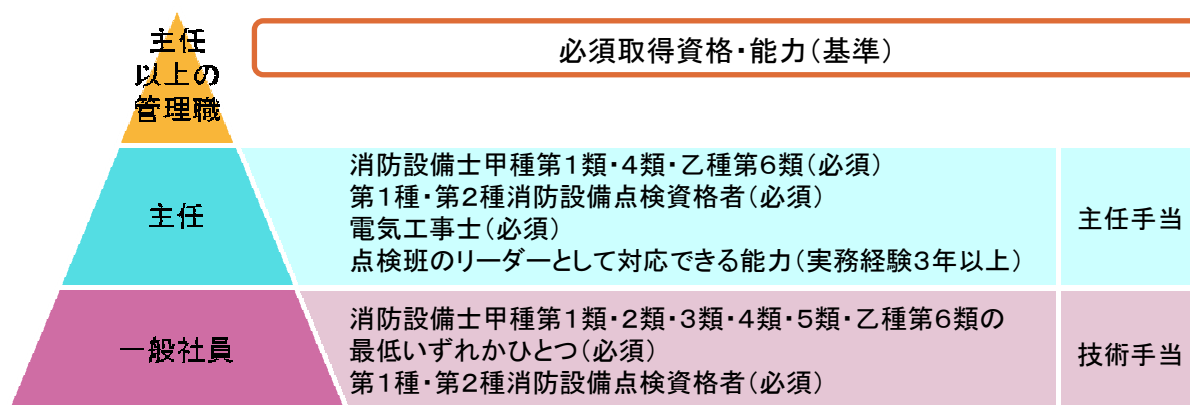
■資格取得一覧

1級建築施工管理技士
一級建築士
給水装置工事主任技術者
貯水槽清掃作業監督者
建築設備点検資格者
消防設備士 甲種第1類
消防設備士 甲種第2類
消防設備士 甲種第3類
消防設備士 甲種第4類
消防設備士 甲種第5類
消防設備士 乙種第6類
第1種消防設備点検資格者
第2種消防設備点検資格者
第一種電気工事士
第二種電気工事士

当社の強みー蓄積された知的資産

■キャリアパス

新入社員、一般社員、主任それぞれに必要なとされる資格や能力を以下のように規定しています。



■採用

毎年、新卒者を30名程度採用しています。特に東日本大震災の時に東北地域の高等専門学校から十数名の学生を採用して以来、毎年優秀な学生が多数入社しています。

働きやすい労働環境

●福利厚生充実

各種手当の支給、社員寮の完備など、社員の働きに報いる福利厚生制度を用意しています。

- 資格取得手当(2万円上限)
- ワンルームの社員寮を完備(会社一部負担)
- 技術手当、営業手当の支給
- 弔慰金・見舞金制度
- 夜間手当・お弁当の支給
- 退職金制度

●社内行事による社内コミュニケーションの醸成

当社では、社員同士が規律を保ちながらも仲良く交流できる機会を多く作っています。年に数回開催する社内行事を通して交わされる社員同士のコミュニケーションは団結力・結束力の形成にもつながっています。実際、社員アンケートでも、当社のいいところとして「仲がいい」「和気あいあい」「働きやすい」「団結力・結束力がある」という意見が多く出ています。

- 新入社員Welcome Partyの開催(ロイヤルパークホテル)
- 上半期、下半期2回の打ち上げ会
- 年1回の日帰り旅行の実施(睦会)
- 忘年会1泊旅行の実施
- 「小料理屋すみよし」でのコミュニケーションの奨励
(飲み放題・食べ放題一人1,000円)

●各種社内活動への助成

その他、各種社内活動への助成を行っています。

- 睦会の結成(会社の互助会)
- 社内部活動への助成 など



当社の強みー蓄積された知的資産

優良な顧客基盤と多数の実績

37年の業歴の中で開拓してきた優良な顧客基盤は当社の重要な知的資産のひとつです。管理会社様、管理組合様、ビル・マンションオーナー様、倉庫会社様、エンドの居住者様まで幅広くお取引をさせていただいています。

ビル・マンションの設備メンテナンスにおいて関わりができたお客様を大事にし、関係性を長く強固なものにしていく努力をした結果、今ではリピート契約率ほぼ100%の信頼を獲得しています。

主な取引先

- 株式会社大京アステージ
- 三菱地所コミュニティ株式会社
- 丸紅コミュニティ株式会社
- 住友不動産建物サービス株式会社
- 双日総合管理株式会社
- 大和ライフネクスト株式会社
- 日本ハウズイング株式会社
- 株式会社ダイワサービス
- 株式会社ゴールドクレストコミュニティ
- 株式会社東京建物アメニティサポート
- 伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社
- 日本管財株式会社
- 株式会社クレアスコミュニティー
- 三井物産ファシリティーズ株式会社
- 明和管理株式会社
- 清水総合開発株式会社
- 日本高層管財株式会社
- ジェイアール東日本ビルテック株式会社
- 株式会社小田急ビルサービス
- ディバーシー株式会社

主な仕入先

- 株式会社モリタ防災テック
- 能美防災株式会社
- 株式会社小泉中央
- 杉本電機産業株式会社
- 橋本産業株式会社

多数の実績

- 8,000棟の消防設備点検契約実績
- 年間10,000箇所の修繕工事実績
- 給排水等の点検も含め、30,000棟の設備管理実績



ごあいさつ

共同ネットワーク
アイズム

事業概要

これまでの
事業展開

当社の知的資産

今後の事業展開

会社概要

本報告書について

今後の事業展開



当社の今後のビジョン

1

お客様満足度100%を目指す

品質を第一に考え、社員一人一人の品質(人の質・技術の質)を最大限上げていくために努力し、会社も社員自身もお客様の中でオンリーワンとなっていくことを目指します。

2

現在の経営方針の精度を高める

2年後、220名体制を目標とし、どのような規模の案件でも社内要員だけで一括引き受けができる体制を整えていき、自社対応100%の精度をさらに上げていくことを目指します。社員が成長する分だけ仕事を増やして会社を成長させていくことをモットーに、今後もさらに社員ひとりひとりの質を上げていけるよう、社内制度を充実させていきます。

また、創業40周年に向け、資本金を3億に増資し、安定した企業であるというアピールをしていきたいと考えています。

そして、設備の予防保全の提案と高い品質の提供ができるよう、不断の努力をし、なくてはならない存在として企業価値(会社の格)をあげていくことを目指します。

3

社員が納得いく社内制度を整備する

評価制度、賃金体系制度、昇給昇格制度、福利厚生制度といった人事制度全般を見える化し、社員全員が納得いく透明性の高い社内制度を整備していくことを目指します。資格や試験制度、各種能力等と年収との連動を明確にし、社員それぞれが自身のキャリア形成しやすい制度を作っていきます。

4

事業承継を進める

新卒採用に力を入れ、これまでに育成してきた社員の中から後継者候補を抜擢し、後継者教育を行って事業承継を図っていく予定です。

後継者候補者には、当社の経営理念や経営方針、会社の組織・風土、およびこれまでに培ってきた様々なノウハウなどを結集した「共同ネットワークイズム」をしっかりと承継させ、堅実な経営の舵取りを通して、当社の有形、無形の資産をさらに堅固に守り、会社の永続的な成長に貢献する人材になるよう育成していきます。

ごあいさつ

共同ネット
ワークイズム

事業概要

これまでの
事業展開

当社の知的資産

今後の事業展開

会社概要

本報告書について



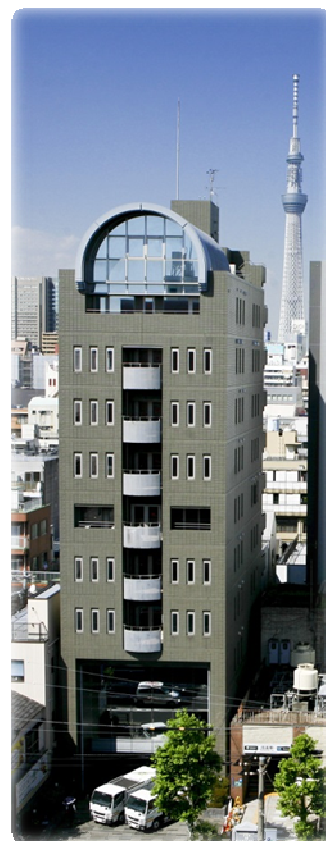
会社概要と沿革

【会社概要】

- 会社名 共同ネットワーク株式会社
- 代表者 代表取締役 石川 順一
- 設立 昭和51年12月
- 資本金 5,000万円
- 従業員数 169名(2013年11月現在)
- 事業内容 建築設備メンテナンス、設計施工、修繕工事、
24時間緊急対応
- 本社 〒135-0002 東京都江東区住吉2丁目8番15号
TEL. 03-5600-2323(代) FAX. 03-5600-2349
- 事業所 【大阪営業所】
〒532-0011
大阪府大阪市淀川区西中島4丁目13番5号
今川第2ビル 501号室
TEL.06-6307-4949 FAX.06-6307-4955
【大宮営業所】
〒338-0001
さいたま市中央区上落合9丁目1番6号 Mビル3階
TEL.048-854-4949 FAX.048-854-4968
【横浜営業所】
〒220-0073
横浜市西区岡野1丁目10番1号 ストーク横濱参番館401号
TEL.045-323-4949 FAX.045-323-4950
- HP <http://www.kyodonetwork.co.jp/>

【免許・認証・許認可など】

- 事業登録
 - ◆ 一般建設業 東京都知事 第66978号(消防施設、電気、管、建築、大工、屋根、
鋼構造物、内装仕上、タイル・れんが・ブロック 各工事)
 - ◆ 消防設備業 東京消防庁 第334号
 - ◆ 1級建築士事務所 東京都知事 第25637号
 - ◆ 建築物飲料水貯水槽清掃業 東京都24貯 第2007号
- ISO登録
 - ◆ 環境マネジメントシステム規格 ISO14001



本社は環境マネジメントシステム
ISO14001の認証を取得しています

会社概要と沿革

【沿革】

昭和51年5月	東京都墨田区で防災機器販売業として創立
昭和51年12月	共同防火設備株式会社として、資本金100万円を以て設立
昭和56年8月	消防設備工事保全の事業を開始
昭和58年7月	建築設備、工事、管理業務を開始
昭和61年1月	東京都江東区猿江に本社を移転(自社ビル)
昭和61年7月	建築工事業を開始
昭和61年12月	電気工事業を開始
昭和62年12月	資本金を5,000万円に増資
平成1年4月	ビル・マンション24時間緊急センターを開設
平成2年2月	江東区住吉に新本社完成(9階建自社ビル)
平成4年5月	横浜市に横浜営業所を開設
平成7年11月	さいたま市に大宮営業所を開設
平成8年4月	商号を、共同ネットワーク株式会社に変更
平成8年10月	大阪市淀川区に大阪営業所を開設
平成13年1月	ISO14001(環境マネジメントシステム)の認証取得



ごあいさつ

共同ネット
ワークイズム

事業概要

これまでの
事業展開

当社の知的資産

今後の事業展開

会社概要

本報告書について

知的資産経営報告書とは

知的資産は、財務諸表に記載される資産以外の無形の資産であり、企業における競争力の源泉である人材、技術、知的財産（特許、ブランドなど）、組織力、経営理念、顧客とのネットワークなど、財務諸表には表されにくい、経営資源の総称と定義されています。

知的資産経営報告書とは、目に見えにくい経営資源、すなわち知的資産を、債権者、株主、顧客、従業員といった企業のステークホルダーに対し分かりやすく伝えることで、将来にわたる企業価値向上に向けた取り組み（価値創造戦略）を共有するための資料です。

平成17年10月には、経済産業省から「知的資産経営の開示ガイドライン」が公表されており、原則として、本書はこのガイドラインに準拠して作成しています。

本書に記載した将来の経営戦略および計画ならびに附帯する事業見込みなどのすべては、本書作成日現在にて入手可能な情報をもとに当社独自の判断で記載しています。そのため、将来にわたる経営環境（内部環境および外部環境）の変化によっては、本書の内容を変更すべき必要が生じることもあり、本書が将来実施または実現する内容と異なる可能性もあります。

よって当社が将来にわたり、本書記載の内容すべてを保証するものではないことをあらかじめご了承ください。

本書に関する問い合わせ

共同ネットワーク株式会社

管理本部 総務・経理部

関根 清子 ・ 石川 貴与

〒135-0002 東京都江東区住吉2丁目8番15号

TEL : 03-5600-2325(直) FAX : 03-3632-7363

E-mail: chiteki@kyodonetwork.co.jp

